



【ものづくり 人づくり 地域づくり】 常総市水害支援・協同中間報告

9月、突然の水害。たいへんな年でした。  
まだ元の生活が取り戻せない中での年越しを迎え  
常総市森下町内会と常総生協が共催で

12/30 (水)、常総市民と年越し応援

餅つき大会  
開催します!



今年9月、突然見舞われた水害。常総市のみなさん、被災組合員・生産者のみなさん、本当にたいへんでした。

生協でも同じ地域の仲間の被災で、たくさんの組合員、生産者、関係団体が応援してくれました。

しかし現地では、今だ多くの家が台所・食卓、お風呂などがある1階生活部分の浸水のために、2階での「在宅避難」の状態を越す状況です。

生協では浸水の激しかった常総市水海道森下町を中心に片付けや炊き出しの応援を続けてきましたが、地元のNPOや町内会のみなさんが主体になって「地域のつながり・助け合いをとりもどそう」と立ち上がってきました。

そこで「みんなが集まって元気で年を越そう」と、森下町の町内会と常総生協が共催で「年越し餅つき大会」を開くことになりました。組合員・生産者のみなさん、ぜひ12/30北水海道駅前ロータリーに集まって、常総市のみなさんを励まししょう！笑顔と元気をいっしょに！



常総市森下町内会の役員のみなさんと常総生協応援組合員との懇談

(日時) 12月30日(水)  
9:30 準備 11:00 餅つき開始  
(会場) 関東鉄道常総線  
北水海道駅前ロータリー広場  
**ボランティア募集! (P2)**



常総市の生協組合員が地域づくりに頑張っています。

1月1回のお届けは1/5 (火) ~1/8 (金) です

○1月1回は1/5からの営業になります。この注文書は12/21~の週で提出してください。

○1月1回のお届けは

月曜コースが1/5 (火曜) になります

※1/5月・火コース同時供給のため供給時間変則に

他のコースは通常の曜日で供給です。

日	月	火	水	木	金	土
20	21	22	23	24	25	26
【配達】12月4回(年末まとめ買い特集)						
1月1回・2回同時提出			1月1回注文提出			
27	28	29	30	31	1/1	2
12月5回(おせち)配達						
月・火コース		水・木コース		← お休みを頂きます →		
1	3	4	5	6	7	8
月	お休み		1月1回			
	月・火コース		水コース	木コース	金コース	
	提出なし		1月2回注文書提出			

## 12/30（水）年越し餅つき大会@水海道 ボランティア募集

地域で共にくらす仲間だから・・・今年最後の元気イベント！

みんなの健康を願って、身も心もあつたまる「餅つき大会@常総市水海道」を

◆主催： 森下町内会 & 常総生協

◆日程： 12月30日（水）（\*やむを得ず変更の場合がありますこと、ご了解ください）

8：30 生協集合 9：00 生協発 9：30 現地準備開始 @北水海道駅

11：00 餅つき開始（お餅つくひと、お餅まるめるひと）

12：00 配布（お餅たべるひと）・みんなでお餅納会

14：30 終了・撤収 15：00 生協へ戻り 16：00 後片付け終了

◆会場：（関東鉄道常総線）北水海道駅前ロータリー

◆食数：200食準備

### ◆ボランティア募集

餅つきの準備、餅つきサポート、お持ちを丸め、きな粉やあんをからめる方、餅ふるまいのお手伝いをしてくれる方、それ以外でも現地をアツためる一芸をお持ちの老若男女ボランティア募集！ 生産者の出店も大歓迎！

ご参加頂ける方は生協へご連絡ください。（TEL：0297-48-4911 組合員室石井まで）



## 常総市水害支援・協同のとりのくみ中間報告（2015年）

- ・ 組合員によるボランティア支援（現地片付け隊、おにぎり隊、現地炊き出し隊）のべ140名
- ・ 生産者・関係団体による支援活動42名、職員のべ参加152名（水：業務として、土：ボランティア）。
- ・ 義捐金・生活物資（タオル・衣類等）組合員226名、71団体・個人



### 【水害支援・協同のとりのくみの中間報告】

9月10日に起きました常総市水害被災に関しまして、皆様から多大なご支援とご協力を戴きました。心から御礼を申し上げます。これまでの間、常総生協では組合員、生産者、職員、そして関係団体と心をつなげて被災地支援に取り組んでおります。現地被害の状況と支援活動の取組みについて報告します。

発生から3か月が経過した被災地の様子ですが、時間とともに県内でさえも風化が進んでおります。しかし、現地はいまもって深刻な状況が続いており、水回りなど生活基盤が集中する1階住居部分を失い、修理の目途も立たないなか、2階部に住まわれている方も多くおられます。被災によって心に傷を負われた方、先行きに大きな不安を抱える方々も多く、東日本大震災時同様に、復興格差などによるコミュニティの崩壊や被災住民の孤立、心の病などが懸念される状況です。

本当の復興までにはまだまだ先の長い道のりです。常総生協では今後もこれまで通り、皆で力を合わせ、地域に寄り添い、地域住民の自立をめざした支援活動を行って参ります。協同組合の“一人は万人のために 万人は一人のために”の精神で、被災組合員、被災地域の痛みを皆で分かち合ってゆきたいと思っております。

常総生協らしく、「できることを、できる人が」で支援を続けて参りましょう。皆さん一人ひとりの力が必要です。参加の方法は様々ですので、ぜひご自分に合った方法で支援活動にご参加ください。  
（協同推進室 榎本）

## 【災害と生協支援経過】

**9月9日** 台風18号の影響で関東・東北地方を非常に激しい大雨が襲う。翌10日大雨特別警報が出され、常総市三坂町付近の左岸堤防が延長200mに渡り決壊。

**9月11日～14日** 職員による生産者、組合員の安否確認訪問および被害状況調査。

**9月15日～** 被害が深刻な常総市水海道地区への重点的支援を開始。

**9月20日～10月3日** 活動ステーションを関東鉄道常総線・北水海道駅前に定める。それまでの組合員や近隣住民を対象としたおにぎり隊(50食程)から、より多くの方が利用できるよう地域のための炊出し隊(120～130食)を開始。

**9月21日～** 水海道地区、上水道復旧。組合員、生産者から寄せられた支援物資の供給開始。

**10月7日～** 被災組合員の発案から支え合いを目的に、東北との被災地間交流を開始。炊き出しを通じた相互支援では、初回は岩手県宮古・秋刀魚の備長炭焼きを行い、約二百名の方々が堪能。現在に至る。

## 【活動内容】

**復旧支援**…家屋内の家財道具の搬出と指定粗大ごみ集積所へのゴミの搬出、屋内外の泥掻き清掃、床の取り外し、屋内外の消毒作業。飲用水、生活水の給水。他団体からのボランティア受け入れと現地調整。10月以降は毎週土曜1回の活動。

**生活物資支援**…生活物資(雑巾やブラシ、消毒剤等の清掃用具のほか衣類、簡易食品、食器、調理器具等)の提供。

**炊き出し支援**…発生以降から10月2日までほぼ毎日、あたたかなバランスのとれた食事を提供。緊急支援期を抜けた生活復興期以降は毎週水曜日に行い、被災地の自立を目指してもらう意味から、廉価ながら有償(¥150、売上は義捐金計上)とした。現在までに計23回の炊き出し、延べ2,200食を提供。

**居場所支援**…生活復興期以降、被災弱者への支援を開始。被災者の心のケアを目的としたコミュニティ茶ろんや傾聴のための足湯など、居場所づくりを行っている。被災者による自立へ向けた地域づくりの支援も開始。

**ボランティア**…組合員は延べ140名、生産者・関係団体延べ42名、職員延べ152名。226名の組合員と71団体と個人からの義捐金や物資提供、さらに多数の方々からの募金を戴きました。

## 被災地域のみなさんから

### 【地域のみなさんから】

- 皆さんの善意に感謝です。ここに来ると他の人の顔が見られて、みんな同じなんだと感じます。私達だけじゃないという想い…。おいしいつみれ汁、ヨーグルト、お稲荷さん、ごちそうさまでした。(K. W)
- ごちそうさま。温かい食事、本当にありがとう。私達も努力します。おいしい、おいしい、ありがとう。(森下町 M. I)
- 大変美味しかったです。助かります。今日も片付け、頑張るで!(I. Y)
- 多忙の中、私たち被災者の為に毎回おいしい料理を有り難うございます。私たちはどんな苦労にも負けない。がんばろう。
- 太陽のもとで食べるカレー、最高。作ってくれた人たちの心が伝わってきます。皆さんの笑顔で元気が出てきました。私も笑顔でがんばってくらします。エイ、エイ、オー(橋本町 G. O)
- いつもありがとうございます。まだ、キッチンが使えないので、手作りのお食事大変ありがたいです。前回の秋刀魚もおいしかったです。ごちそうさまでした。(M)
- いつも、いつも、ありがとう。本当にありがとうございます。なにも作ることもできないので、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。



### 【被災組合員から】

9月10日集中豪雨により、住家が大規模半壊という被災に遭いました。しかし、常総生協の組合員、職員の皆さまが、まだ道路状況も完全ではないなか、家から離れた場所にしか駐車できなくて大変だったのに、たくさんのお水を家まで運んでくださったり、家の中の片付け、清掃、消毒など、何回も何回も来て手伝っていただきました。本当にありがとうございました。

また、義捐金の寄付やお水、物資、炊き出しのための食材などを提供して下さった組合員、生産者、関係団体の皆さまにも心より御礼を申し上げます。避難所でお世話になっていた時はおにぎりやパンがほとんどで、お通じも滞りがちでしたが(リアルな話でごめんなさい)、常総生協のあたたかいご飯、汁物、お野菜、ヨーグルト、フルーツなどのおかげで、毎週水曜日の北水海道駅で炊き出しをしてくださる日は順調です(笑)。私が「梨が好きです」と言うと、皮をむいて持ってきてくださったり、リクエストにも対応していただいたり…(ずうずうしくてすみません)、とってもおいしくて、感激しました。

今までなにげなく普通に食事をしていましたが、「食べる」って大切なんだと改めて感じました。そして何よりもみなさまのあたたかな御心に感謝いたします。有り難うございます!(娘たちもそう言うております!)(組合員 石塚 みゆき)





## 水害支援 収支報告および今後の活動について

### 常総市水害支援収支（中間報告）

収入	義援金	組合員	1,781,030	※義援金以外に多くのみなさんから支援物資（タオル、衣類・下着類）、生産者からは野菜やコメ、ヨーグルトをはじめとする製品などたくさんの現物支援を頂きました。
	募金	生産者・関係団体	792,210	
		(集会等)	79,365	
		炊き出し時売上	86,060	
			2,708,665	
支出	清掃活動	給水用ボックス	266,652	※災害の復旧・復興支援活動は「物心両面にわたる長期の支援となる」ことを東日本大震災の経験から学んだことから、義援金の活用につきましては、個人への分配を控え、緊急時の物資調達および地域全体への今後の継続的な支援資金として活用してゆくこととしました。
		消毒用次亜塩素酸水	145,152	
		清掃用機材	107,578	
		緊急支援物資	18,188	
	炊き出し	食材購入	45,055	
		食器類（紙皿・割り箸）	41,869	
			669,422	

### 【義援金・支援物資にご協力くださった生産者、協力団体の皆さん】

あいコープふくしま・あいコープみやぎ・よつ葉生協・やまゆり生協・なのはな生協・自然派くらぶ生協・あいち生協・生活協同組合連合会アイチョイス・ナチュラルコープヨコハマ・一宮生協・コープ自然派事業連合・NPO ワーカーズコープセンター事業団・(企) 労協船橋事業団ワーカーズコープちば・NPO 日本ファイバーリサイクル連帯協議会、NPO はらがま朝市クラブ・能勢農場・ひこばえ・二本松有機農業研究会・魚住農園・所沢生活村・(株) 岩泉産業開発・ナチュラルランド・梅屋・エコワン・(株) 塩谷・カラムノフーズ・(株) 高橋徳治商店・黒澤ライスサービス・三里塚ワンパック野菜・微生物農法の会、藤井養蜂場・庄内協同ファーム・白鷹農産加工研究会・鈴木牧場・ミートパル村山・やさとの仲間・マストミ・丸和食品・無茶々園・(有) 中津ミート・酪王乳業・(株) 染谷工務店・(株) クボタ・守谷平和の会・松戸商工会議所青年部・東電株主代表訴訟木村結さんと仲間たち・戦争法案に反対する「国会 10 万人 全国 100 万人大行動」参加者カンパ・常総生協けんぽう学習会・常総生協食べ物検討改善委員会

※あいコープふくしまさんからは組合員あがての多額の募金を頂きました。

### 【今後の支援・地域協同について】

- ・長期化する被災地支援を見込み、地域の多様な団体や社会的事業者とのゆるやかなネットワークづくりをすすめることを通して、地域で共に生きる人々のつながりと地域生活基盤の再生に協力してゆきます。
- ・生活インフラを失った被災地への生活再建の支援や社会的弱者の孤立防止、地域主体の支え合いのまちづくりを目的に、週一回の炊き出しや茶ろん（サロン）、物資供給、清掃支援を継続します。
- ・こうした支援活動への参加を組合員、生産者の方々へ呼びかけ、産消労の協同の取り組みを深めます。
- ・継続的な被災地間支援をめざし、東日本大震災および福島第一原発事故の被災地との交流や訪問の機会を設け、被災地視察等をすすめます。